

第4回野生動植物の違法取引対策に関する国際会議における 阿部外務副大臣スピーチ

議長、並びにご列席の皆様、

初めに、第4回野生動植物の違法取引対策に関する国際会議の開催に際する、英国のリーダーシップに謝意と敬意を表します。

野生動植物の違法取引という国際犯罪と立ち向かう強い信念を持った国際社会の一員として、この重要な会議に参加できることを光栄に思います。

本日、野生動植物の違法取引対策に関する日本の主要なコミットメントとして、3点表明します。

第1に、本年6月に日本は、象牙の国内取引の規制を強化しました。先月、ジャパン・ハウス・ロンドンの開館記念行事で、ケンブリッジ公爵殿下から日本のこの取組を歓迎していただいたことを嬉しく思います。ゾウの保全のため、主要な諸外国と比較しても遜色のない、日本の国内象牙取引管理を引き続き厳格に実施していきます。

第2に日本は、生息国におけるゾウの密猟対策支援を推進します。その新たな具体策として、モザンビークのニアッサ国立保護地区でのゾウの密猟の監視・防止に関する能力向上の支援のため、無償資金を拠出することをここに表明します。

第3に日本は、野生動植物の違法取引対策に関する国際社会との連携を強化します。その新たな具体策として、東南アジアにて、象牙を含む野生動植物の密貿易の取締り強化のための、国境管理に係る能力構築セミナーを英国と共催します。また、税関を含む中国の関係当局との協力を引き続き推進して、両国間の水際対策の強化を図っていきます。

日本は、以上のコミットメントを着実に実施して、野生動植物の違法取引対策に関する国際的な取組に貢献していきます。

御清聴ありがとうございました。

(了)